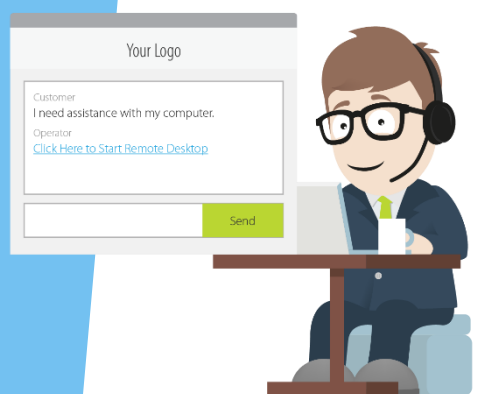


# islonline

ISL Pronto マニュアル





## 目次

1	ISL Pronto とは.....	5
2	セットアップ.....	6
2.1	ISL Online アカウントの作成.....	6
2.2	ISL Pronto のインストール方法.....	6
2.3	接続先の設定.....	7
2.4	ユーザーの設定.....	8
3	操作画面.....	9
3.1	メニューバー.....	9
3.2	ツールバー.....	10
3.3	メイン画面.....	10
4	終了方法.....	11
5	ISL Pronto の各機能.....	12
5.1	ステータス設定.....	12
5.2	チャットを開始する.....	13
5.3	招待.....	15
5.3.1	オペレーター・グループを招待する.....	15
5.3.2	クライアントを招待する.....	16
5.4	履歴.....	18
5.5	定型文.....	18
5.6	ファイル共有.....	20
5.7	ワンタイム接続.....	22
5.8	電話 <b>WIN</b> .....	23
6	言語の設定.....	23
7	設定.....	24
7.1	接続情報.....	24
7.1.1	接続情報の登録・変更.....	24
7.1.2	接続先の追加.....	25
7.1.3	接続先の削除.....	25
7.1.4	資格情報の削除.....	26
7.2	ユーザー情報.....	27
7.3	スケジュール.....	28
7.4	ワンタイム接続.....	29
7.5	一般.....	30
7.6	通知.....	32
7.7	電話 <b>WIN</b> .....	34

7.8	アップデート確認.....	35
8	アンインストール.....	35
9	チャット画面（クライアント用）.....	36

## 本マニュアルについて

- ・ 本マニュアルで使用している画像は、Windows OS のものです。macOS をご利用の場合は一部画像が異なる場合がございますのでご了承ください。
- ・ macOS をご利用の場合は、ISL Light の機能の一部制限がございます。詳しくは各ページの （補足）をご参照ください。
- ・ 一部の機能は Windows OS または macOS でのみ対応しています。以下のアイコンがある機能は、いずれかの OS でのみ利用可能です。

 **WIN** : Windows OS でのみ利用可能

 **Mac** : macOS でのみ利用可能

## 1 ISL Pronto とは

ISL Pronto は、オンラインカスタマーサービスおよび Web サポート用のライブチャットソフトウェアです。Web サイトの訪問者（以降：クライアント）は、ライブチャットボタンをクリックするだけで、すぐに担当者（以降：オペレーター）との会話を始めることができます。ISL Pronto でのシンプルなテキストチャットは勿論、オペレーターはクライアントを ISL Light に誘導することで、音声通話やビデオチャット、デスクトップ共有などを介して、よりインタラクティブな情報伝達を行うことができます。また、ISL Pronto をオペレーター同士の社内チャットとしてご利用いただくことも可能です。

ISL Pronto は現在、「オンプレミスライセンス」または「プライベートクラウド」のみでご利用いただけます。

### 動作環境

※最新の動作環境および詳細は、以下のページをご参照ください。

<https://www.islonline.jp/features/requirements.html>

### 対応 OS

Windows 10 / 11 32bit および 64bit

macOS Big Sur / Monterey

※ Mac OS X Server はサポートしておりません。

### 通信環境

- ・ 通信速度：256Kbps（DSL）以上
- ・ 通信ポート：外向きの TCP ポート 7615、443、80 のいずれか
- ・ その他  
対象サーバーに対する接続許可

※製品の詳しい制限事項はリリースノートをご参照ください。

<https://www.islonline.jp/help/releasenote.html>

## 2 セットアップ

### 2.1 ISL Online アカウントの作成

製品をご利用いただくには、操作する側のユーザー（以降：オペレーター）が、ISL Online アカウントを取得している必要があります。接続される側のユーザー（以降：クライアント）はアカウントを取得する必要はありません。

オンプレミスライセンスの場合は、管理者に連絡してユーザーアカウントを発行してもらう必要があります。（オペレーターのアカウントは ISL Conference Proxy の管理画面の [User management] で作成します。詳しい手順は『ISL Conference Proxy 新規セットアップマニュアル』をご参照ください）

### 2.2 ISL Pronto のインストール方法

ISL Pronto をご利用いただくには、最初に端末にアプリケーションをインストールする必要があります。以下の手順に従ってインストールを行います。

#### 1. インストーラーのダウンロード

下記のサイトにアクセスし、インストーラーをダウンロードします。

[http://ISL Conference Proxy の IP アドレスまたはホスト名:ポート番号  
/users/main/downloads.html](http://ISL_Conference_ProxyのIPアドレスまたはホスト名:ポート番号/users/main/downloads.html)

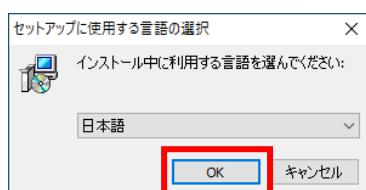


※オンラインページにログイン後は、以下のページからもインストーラーがダウンロード可能です。

[http://ISL Conference Proxy の IP アドレスまたはホスト名:ポート番号  
/users/islpronto/start.html](http://ISL_Conference_ProxyのIPアドレスまたはホスト名:ポート番号/users/islpronto/start.html)



2. ダウンロードしたプログラムを実行します。インストール中に使用する言語を選び、[OK]を選択するとインストールが開始されます。



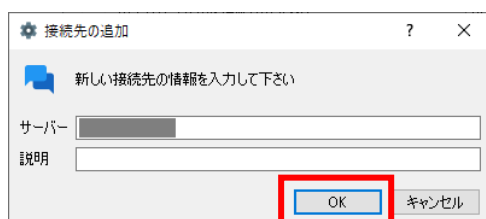
3. 「セットアップウィザードの完了」が表示されたら、[完了]を選択します。使用する言語を選択ダイアログから選択します。

※言語設定はインストール後にも変更が可能です。(詳細は「6 言語の設定」をご参照ください。)



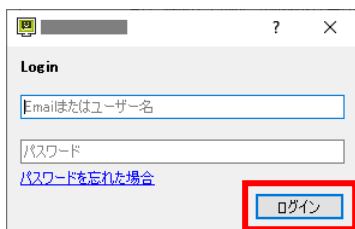
## 2.3 接続先の設定

セットアップが完了すると、接続先の設定ダイアログが表示されます。サーバー欄に、接続するサーバーの IP アドレスまたはドメインを入力し、[OK]を選択します。



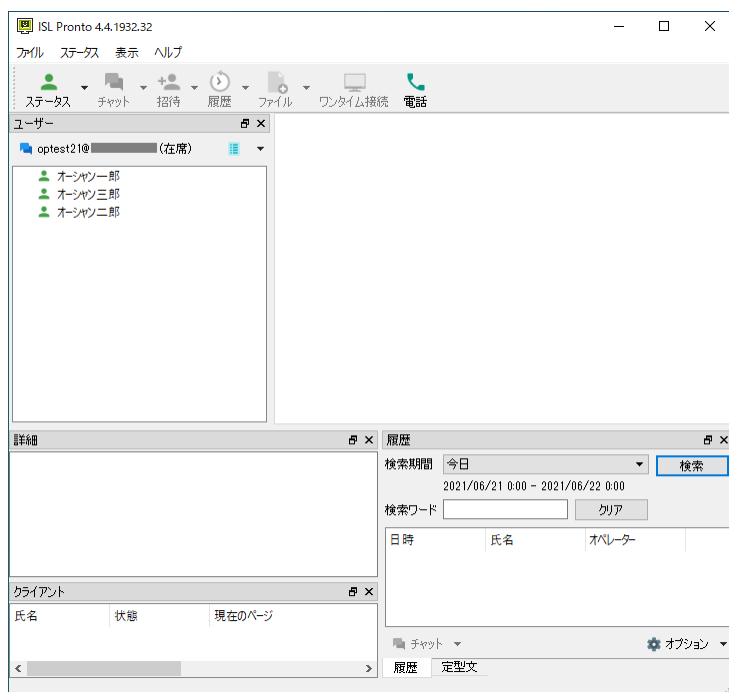
## 2.4 ユーザーの設定

利用するユーザーの情報を入力し、ISL Pronto にログインします。※ユーザーの登録については「2.1 ISL Online アカウントの作成」をご参照ください。



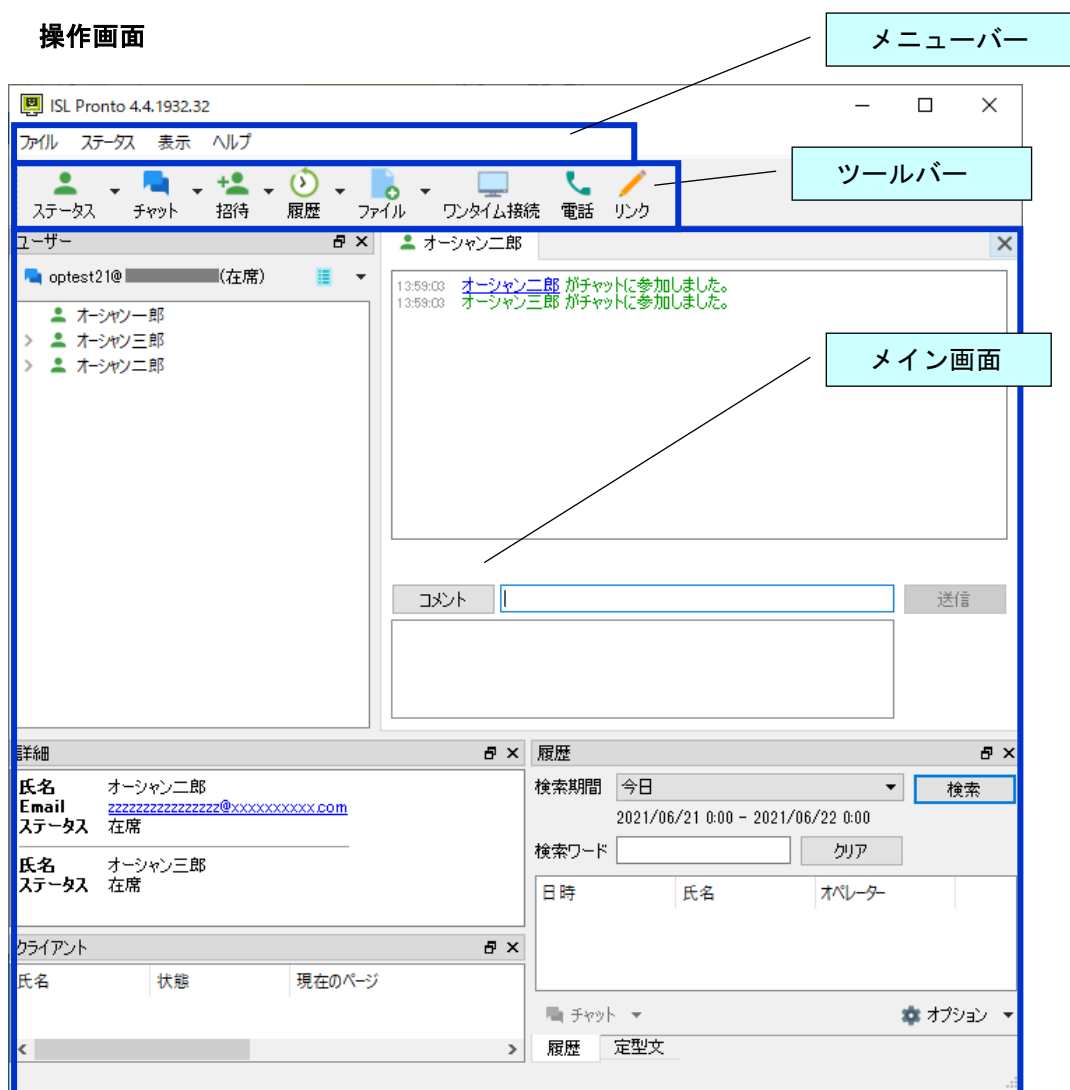
A small dialog box titled "Login" with a question mark icon. It contains two input fields: "Emailまたはユーザー名" (Email or Username) and "パスワード" (Password). Below the password field is a blue link that says "パスワードを忘れた場合" (Forgot password?). At the bottom right, there is a blue button labeled "ログイン" (Login), which is highlighted with a red rectangular box.

接続およびログインの設定が完了すると、同じサーバーに接続しているオペレーターがユーザー欄に表示され、ISL Pronto が利用できるようになります。



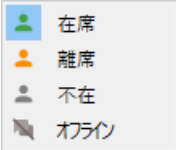
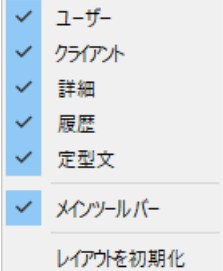



### 3 操作画面




#### 3.1 メニューバー

<p>ファイル</p>		<p>言語・設定の変更やアプリケーションの更新プログラムのチェックを行います。</p> <p><b>Mac</b></p> <p>：「ISL Pronto」と表示され、メニューが英語で表示されます。</p> <p>：[言語]と[アップデートの確認]はヘルプ内にあります。</p>
-------------	--	---

ステータス		オペレーターの在席状況を変更します。
表示		メイン画面内の各エリアの表示・非表示を切り替えます。レイアウトを初期状態に戻すことも出来ます。
ヘルプ		ISL Pronto のヘルプ・ライセンス規約を表示します。



### 3.2 ツールバー

ステータス (P12)	オペレーターの在席状況を変更します。
チャット (P13)	チャットの開始や終了の他、html ファイルにチャットの内容を保存できます。通知をオフにすることも可能です。
招待 (P15)	チャットに、他のオペレーターやグループを招待します。
履歴 (P18)	過去のチャットの情報を検索します。
ファイル (P20)	ファイルの送受信を行います。
ワンタイム接続 (P22)	ISL Light を起動し、チャット相手の端末にリモート接続します。 チャット相手は ISL Light Client をインストールしていただくことで、オペレーターからの接続を許可したものとみなされます。
電話 (P23) 	番号を入力し、電話を発信します。 ※あらかじめ電話発信用アプリケーションをインストールしておく必要があります。
リンク (P30)	あらかじめ設定された URL をブラウザまたは ISL Pronto 専用ブラウザで表示します。このアイコンはリンクの設定が行われている時のみ表示されます。

### 3.3 メイン画面

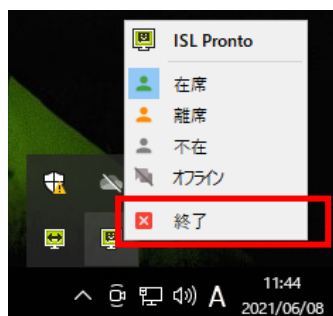
ユーザー	ISL Pronto を利用するオペレーターの一覧を表示します。 ▼を押すとグループごとにユーザーを表示したり、在席中のユーザーを一覧の上部に表示したりすることができます。
------	---

チャットタブ	メッセージのやり取りを行うメインエリアです。チャットごとに複数のタブを表示します。
詳細	チャット相手の情報を表示します。表示内容は、チャット相手がオペレーターかクライアントかにより異なります。
クライアント	クライアントからのチャットリクエストを一覧に表示します。クライアントからのチャットリクエストに対応する時はここから選択するか、リクエスト通知を選択して開始します。
履歴 (P18)	過去のチャットを検索します。
定型文 (P18)	あらかじめ定型文を登録しておくことで、チャットの返信を効率的に行うことができます。

メイン画面内の各エリアの右上にある  を押すと、表示位置を移動することができます。  
 を押すと非表示になります。非表示にしたエリアを再び表示するには、**メニューバー > 表示** から、表示したいエリアにチェックしてください。

#### 4 終了方法

Windows のタスクバーより ISL  Pronto アイコン を右クリックし、メニューを表示します。メニューから「終了」を選択します。

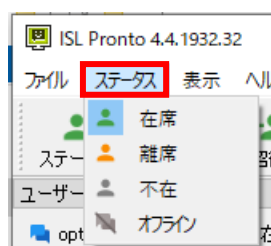


## 5 ISL Pronto の各機能

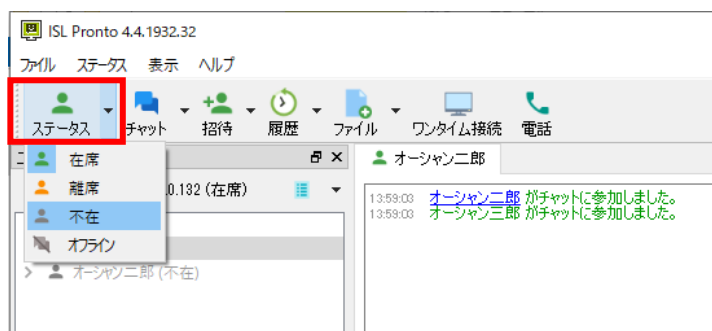
### 5.1 ステータス設定

ステータスを設定することで、クライアント対応中であることや離席中であることを他のオペレーターに視覚的に伝えることが可能です。ステータスを設定する方法は、以下の2通りがあります。

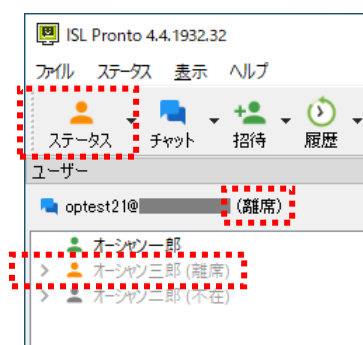
- メニューバー ＞ ステータス







- ツールバー ＞ ステータス



ステータスを設定すると、選択したステータスに応じて自分の名前とアイコンの色が変わります。



■ ステータスの種類：

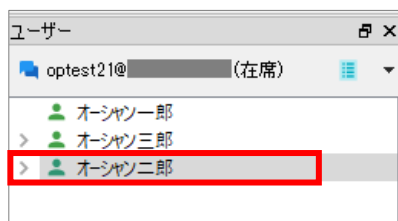
	在席	オペレーター・クライアントからの応答が可能であることを表します。
	離席	ワンタイム接続による作業中の場合も自動的に離席になります。※設定で変更可
	不在	対応業務の時間外であることを表します。
	オフライン	ISL Pronto の機能は利用出来ません。

※クライアントからチャット相手に指定された場合（またはグループを指定された場合）、離席・不在・オフラインの状態では対応不可のオペレーターとみなされます。

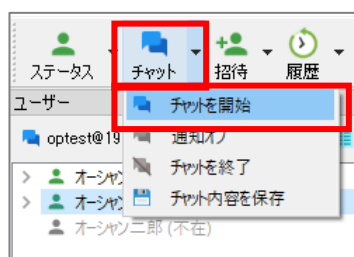
## 5.2 チャットを開始する

オペレーター同士でチャットを開始するには、以下の2通りの方法があります。

■ ユーザー一覧からチャットしたい相手をダブルクリックします。



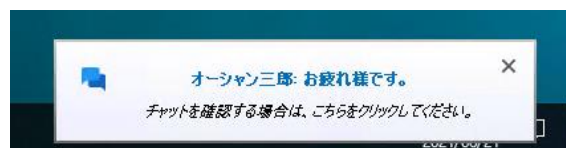
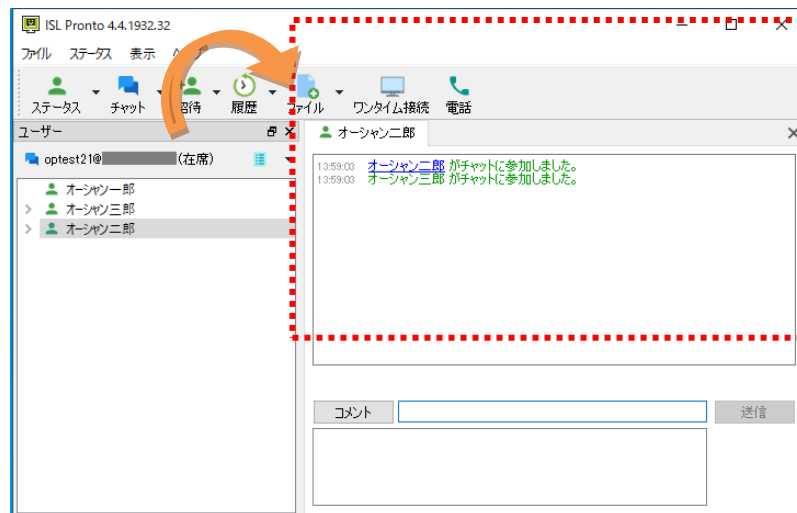
■ ユーザー一覧からチャットしたい相手を選び、ツールバーのチャット > チャットを開始 を選択します。



以上のどちらかを行うと、チャット画面に新しいチャットタブが自動的に表示され、メッセージのやりとりが可能になります。タブ内にはチャット相手の名前が表示されます。

コメント欄にメッセージを入力し、[送信]ボタンを押すと、相手にメッセージが届きます。

※ISL Conference Proxy4.4.2234.132 からは、一度に送信できる文字数は 4000 文字までになりました。

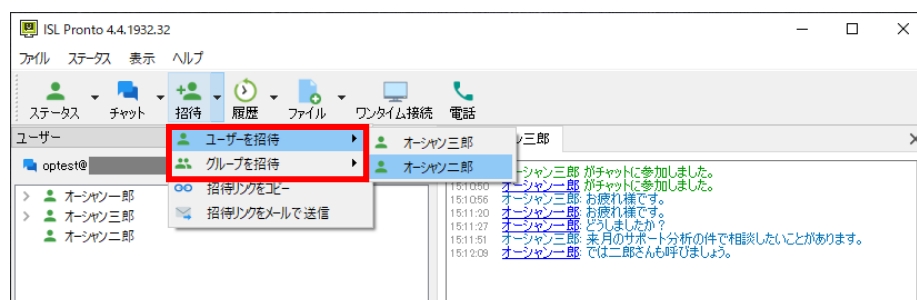


## 5.3 招待

### 5.3.1 オペレーター・グループを招待する

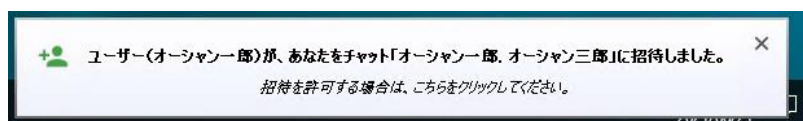
進行中のチャットに他のオペレーターを招待することが出来ます。

ツールバー > 招待 から、「ユーザーを招待」または「グループを招待」を選択します。

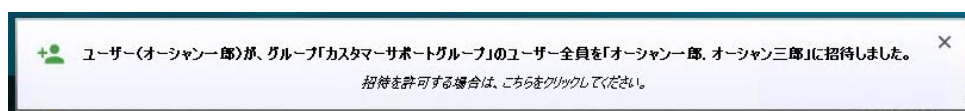


招待されたオペレーター、もしくは、グループに所属するオペレーターには、招待通知が届きます。通知を選択して、チャットに参加します。

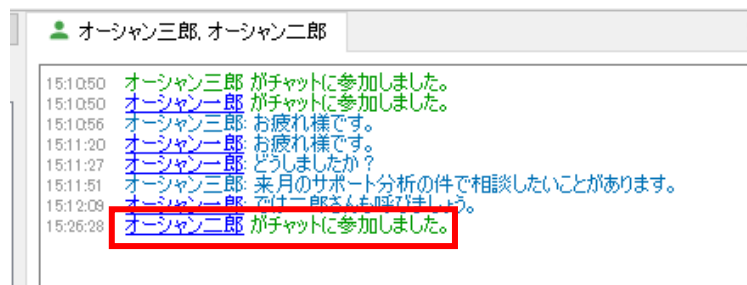
#### ■ ユーザーを招待した時の通知イメージ：



#### ■ グループを招待した時の通知イメージ：



招待されたオペレーターがチャットに参加すると、チャット欄に参加をお知らせします。



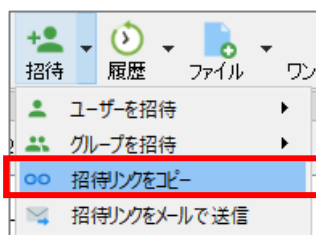
### 5.3.2 クライアントを招待する

進行中のチャットにクライアントを招待することが出来ます。招待されたクライアントは専用の URL をクリックすることで、専用のチャット画面（WEB ブラウザ）からオペレーターとメッセージのやり取りを行うことが出来ます。

#### ■ クライアントの招待方法

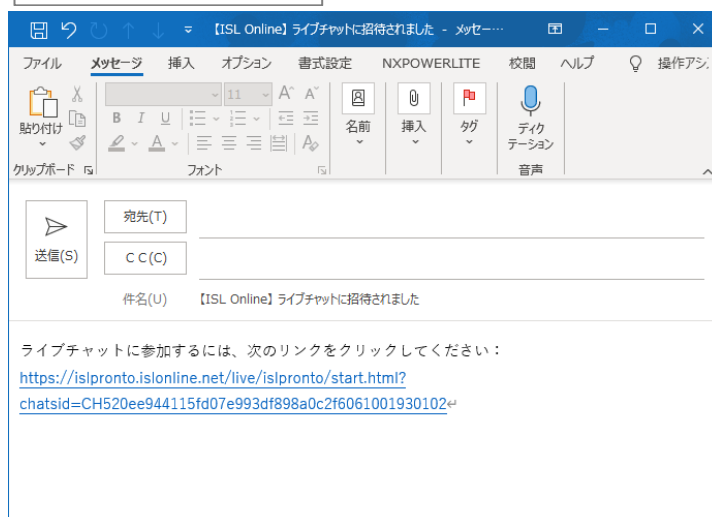
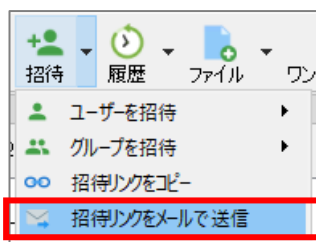
##### ① ツールバー ＞ 招待 ＞ 招待リンクをコピー

専用の URL がクリップボードにコピーされます。



##### ② ツールバー ＞ 招待 ＞ 招待リンクをメールで送る

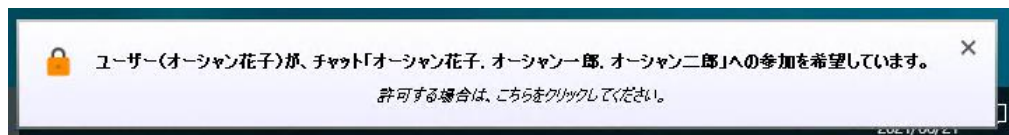
規定のメールアプリが起動し、メール本文に招待用の URL が埋め込まれた状態で表示されます。宛先を入力し、招待メールを送ることが出来ます。



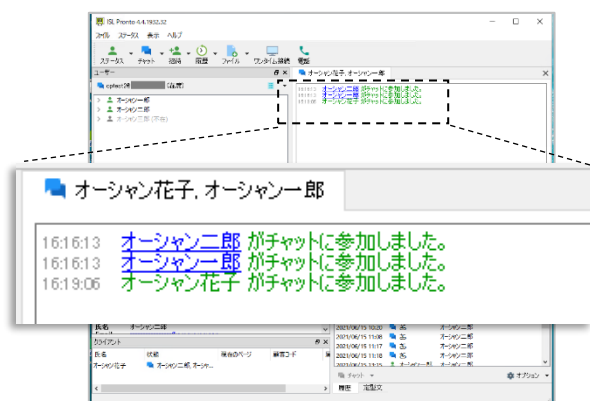


クライアントが招待用の URL をクリックすると、招待者宛に通知が届きます。

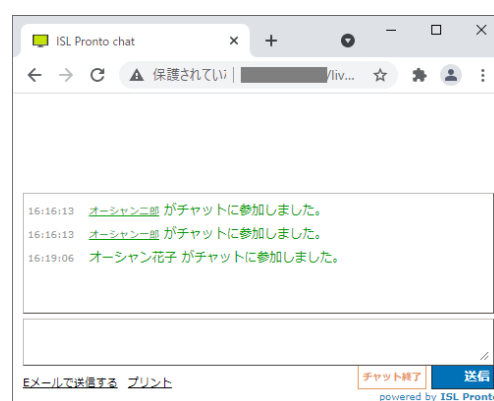
通知を選択しチャットへの参加を許可すると、クライアントがチャットに参加でき、メッセージのやり取りが可能となります。



■招待したオペレーターの ISL Pronto :



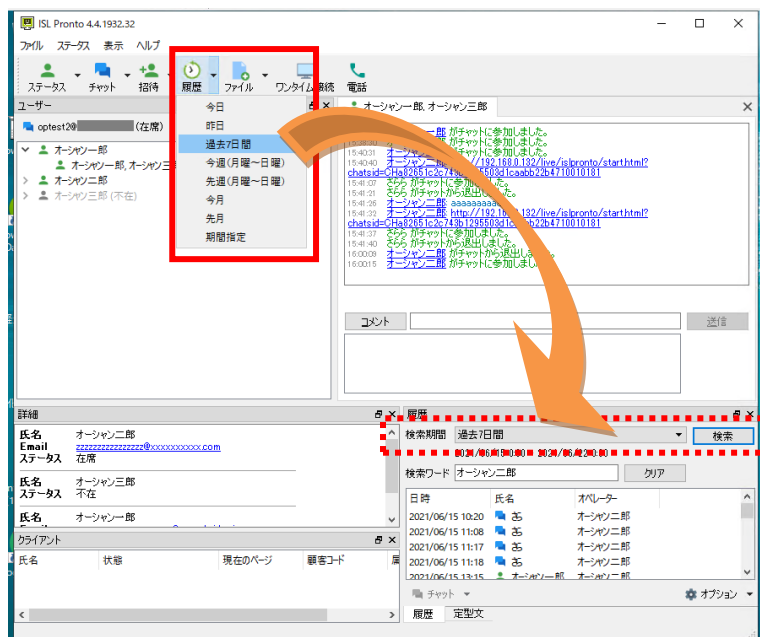
■クライアント側のチャット :



## 5.4 履歴

過去にやりとりしたチャットを検索します。

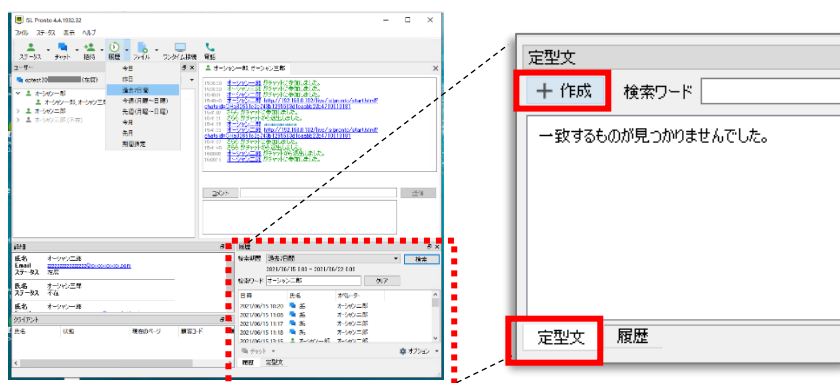
ツールバー > 履歴 から検索範囲を選択すると、指定した範囲に応じて履歴一覧が表示されます。



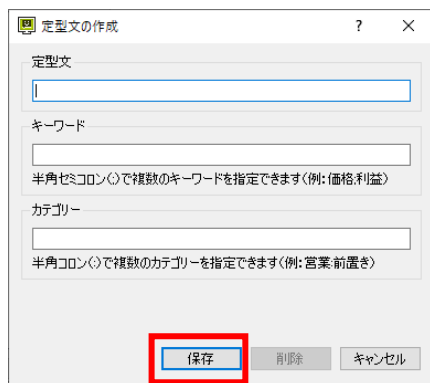
## 5.5 定型文

あらかじめよく使う表現を登録しておくことで、チャットへの返信を効率的に行うことが可能です。

1. 右下の「定型文」を選択し、「+作成」を選択します。



## 2. 定型文の入力画面に情報を入力し、最後に「保存」を選択します。



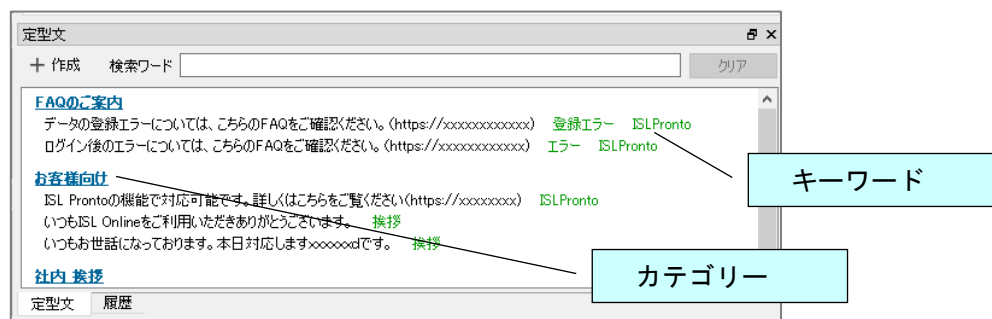
定型文の作成画面。タイトル「定型文の作成」の下に「定型文」のテキスト入力欄、続いて「キーワード」のテキスト入力欄（注釈：半角セミコロン(;)で複数のキーワードを指定できます(例:価格,利益)）、そして「カテゴリー」のテキスト入力欄（注釈：半角コロン(:)で複数のカテゴリーを指定できます(例:営業,前置き)）があります。下部には「保存」、「削除」、「キャンセル」の3つのボタンがあります。この図では「保存」ボタンが赤い枠で囲まれています。

定型文を編集または削除する場合は、対象の定型文を選択した状態でマウスの右クリックし、操作したいメニューから選択します。



定型文の編集/削除メニュー。メニュー項目には「+ 作成」、「検索ワード kw=ISLPronto sortBy=」があり、右クリックメニューには「FAQのご案内」、「データ登録エラーについては、こちらのFAQを」、「ログイン後のエラーについては、こちらのFAQを」、「お客様向け」、「ISL Pronto」の各項目に対して「+ 定型文をコピー」、「+ 定型文を編集」、「× 定型文を削除」の操作が選択可能です。

カテゴリーを設定しておく、定型文がカテゴリーごとに表示されます。キーワードを設定しておく、定型文欄のキーワードを選択して該当の定型文を絞り込むことが可能です。キーワード・カテゴリーいずれも複数入力する場合は半角セミコロン(;)で区切って入力します。



定型文一覧画面。検索ワード欄に「kw=ISLPronto」が入力されている。検索結果として「FAQのご案内」、「お客様向け」、「社内 挨拶」の3つの定型文が表示されている。各定型文のキーワード欄には「ISLPronto」が設定されている。画面右側には「キーワード」と「カテゴリー」のラベルがあり、それぞれ「ISLPronto」のキーワードと「お客様向け」のカテゴリーに指し示している。

### 例) キーワード「ISL Pronto」を選択した時の見え方

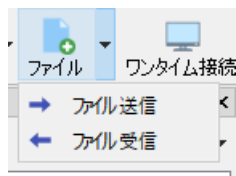


定型文一覧画面。検索ワード欄に「kw=ISLPronto sortBy=text」が入力されている。検索結果として「FAQのご案内」、「お客様向け」の2つの定型文が表示されている。各定型文のキーワード欄には「ISL Pronto」が設定されている。

定型文を選択するとチャットのコメント欄に転記され、そのまま送信することが可能です。

## 5.6 ファイル共有

チャット相手とファイルを共有したい時に利用します。



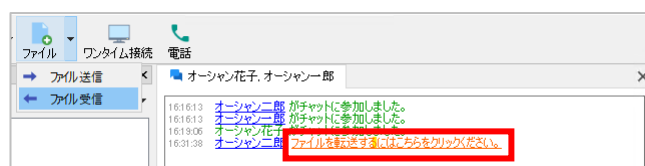
### ■ ファイルを送る

ツールバー ＞ ファイル ＞ ファイル送信 を選択すると、送信ファイルの選択画面が表示されます。送信するファイルを選択して[開く]ボタンを押すとファイルが送信されます。

### ■ ファイルを受け取る

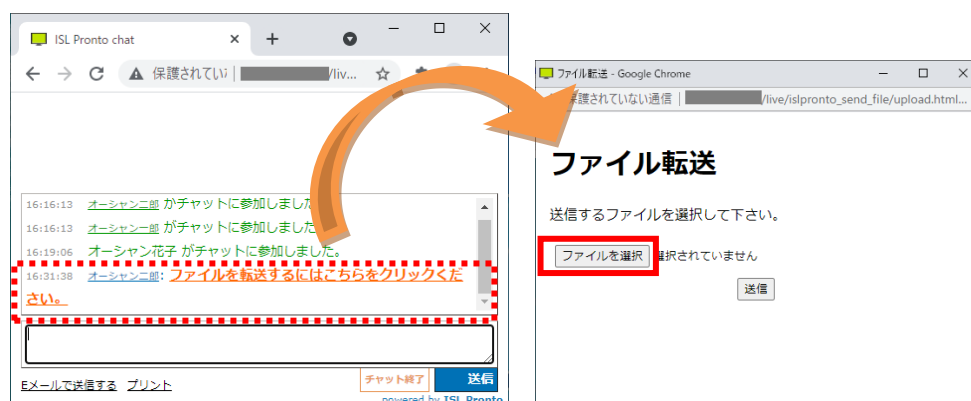
#### ① （ファイルを受信する側）

ツールバー ＞ ファイル ＞ ファイルを受信 を選択すると、チャット相手の画面に、ファイル転送用のリンクが表示されます。



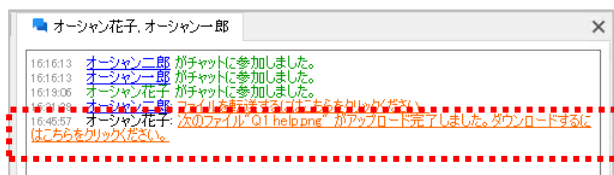
#### ② （ファイルを送信する側）

受信したリンクをクリックすると、WEB のファイル転送画面が開きます。[ファイルを選択]ボタンを押して、転送するファイルを選択し、ファイルを送信します。



- ③ （ファイルを受信する側）ファイルを受信すると、チャット欄にリンクが表示されます。リンクをクリックしてファイルをダウンロードします。

※拡張子が png, jpg, jpeg などの画像ファイル、および拡張子が .txt のテキストファイルは実際にはダウンロードされず、ブラウザにファイルの中身が表示されます。表示されたファイルは、ブラウザの標準機能からダウンロードすることが可能です。

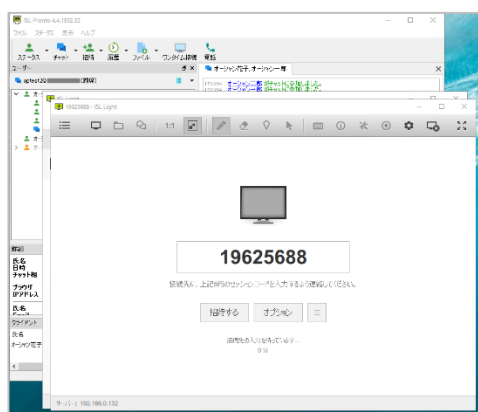


## 5.7 ワンタイム接続

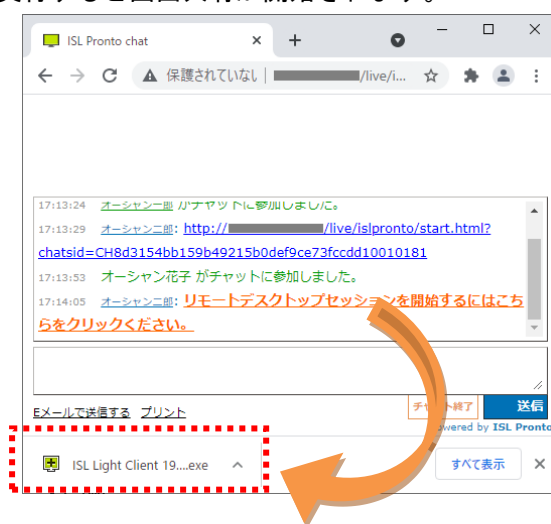
ツールバー ＞ ワンタイム接続 を選択すると、ISL Light が起動します。チャット相手の端末の画面を共有・操作して、ヘルプデスクやコールセンターなどのテクニカルサポート業務を大幅に効率化することが可能です。

※ISL Light の詳細な機能につきましては、以下の ISL Light マニュアルをご覧ください。

<https://www.oceanbridge.jp/isl/light/manual/ISLLight4Manual.pdf>



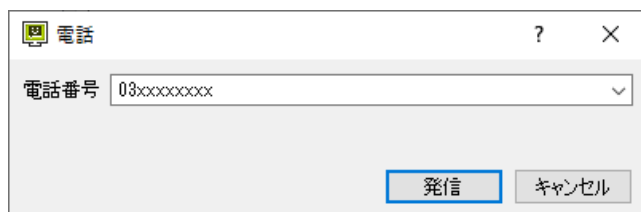
チャット相手の画面にはセッション接続用のリンクが表示されます。リンクをクリックすると、ISL Light Client のプログラムがダウンロードされます。ダウンロードしたプログラムを実行すると画面共有が開始されます。



## 5.8 電話 WIN

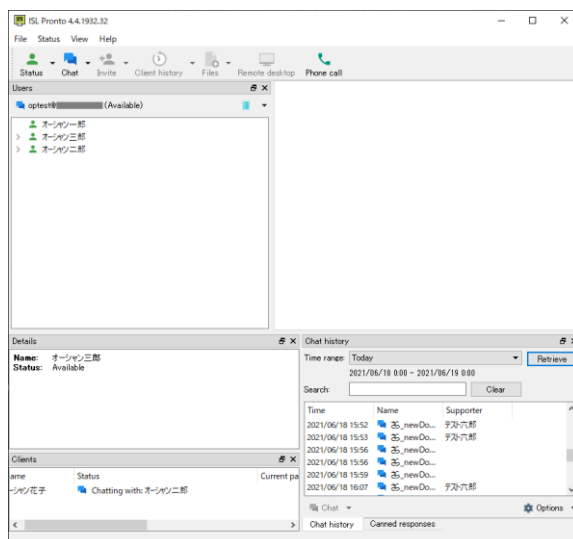
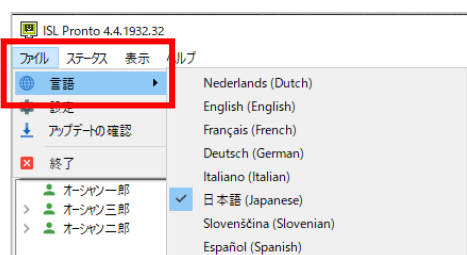
ツールバー ＞ 電話 を選択すると、ISL Pronto から電話を発信できます。

※電話機能を利用するには、あらかじめ電話アプリをインストールしておく必要があります。



## 6 言語の設定

メニューバーのファイル ＞ 言語 より、使用する言語を変更することが出来ます。選択すると、ISL Pronto 上の表示言語が変更されます。



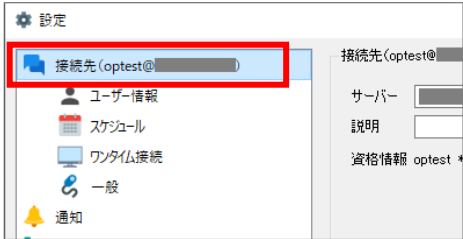
7 設定

メニューバーの **ファイル** > **設定** より、ISL Pronto の基本機能に関する設定を変更することが可能です。

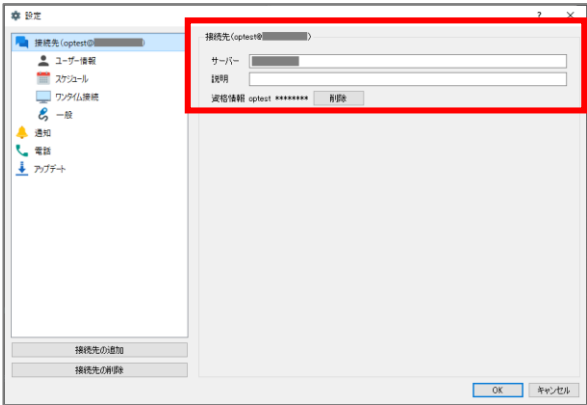
7.1 接続情報

7.1.1 接続情報の登録・変更

接続先の情報が変更になった場合や、追加する場合に入力します。  
設定画面の左にある **接続先** を選択します。



右側に表示された接続先情報を入力し、[OK]を選択して保存します。



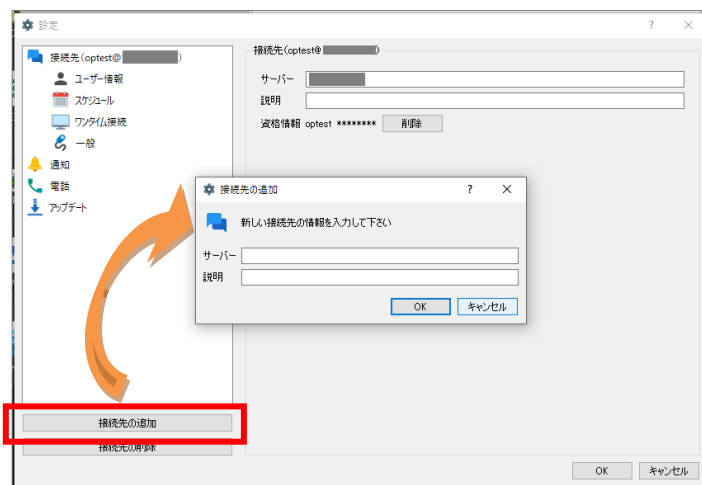
サーバー	接続するサーバーの IP アドレスまたはドメインを入力します。
説明	接続先に関する補足情報を入力します。入力は任意です。



### 7.1.2 接続先の追加

ご利用中の ISL Pronto に、新たな接続先を追加することができます。

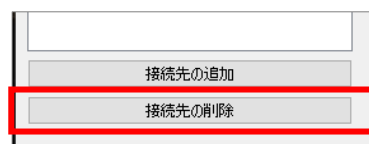
設定画面を開き、左下の[接続先の追加]を選択後、新たな接続先情報を入力して[OK]を選択します。



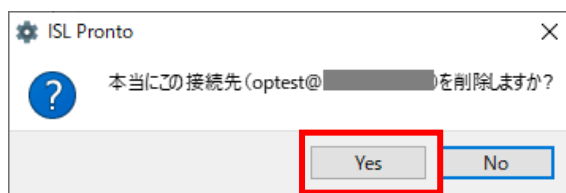
### 7.1.3 接続先の削除

接続不要となった情報を削除します。

設定画面を開き、左下の[接続先の削除]を選択してください。

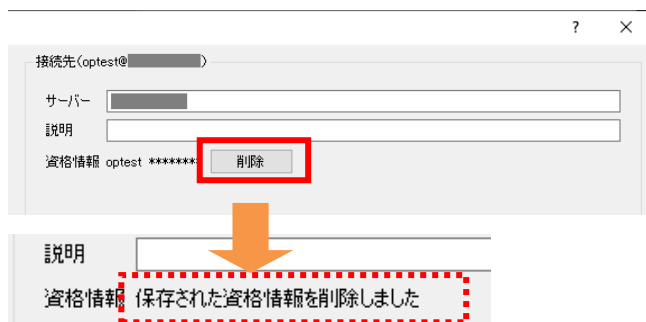


確認ダイアログの内容を確認し、削除する場合は[Yes]を選択して接続先情報を削除します。



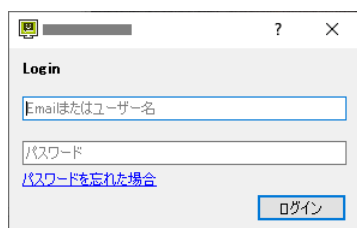
#### 7.1.4 資格情報の削除

接続先情報の下にある[削除]を選択して削除します。資格情報を削除すると、再度ログイン情報を入力するまで ISL Pronto の機能はご利用できません。



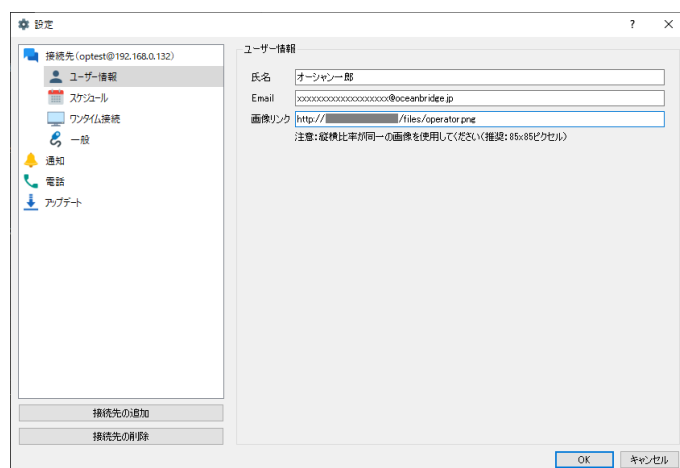
資格情報の登録がない場合、ログイン情報の入力ダイアログが表示されます。

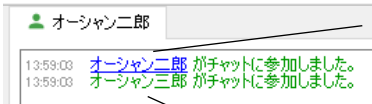
または、ツールバー > ステータス を変更すると同様のダイアログがポップアップされます。再度ログイン情報を入力すると ISL Pronto を利用することが出来ます。



## 7.2 ユーザー情報

ISL Pronto を利用するユーザー情報を登録します。ここで登録した情報は、ISL Pronto やクライアントとのチャット画面に表示されます。

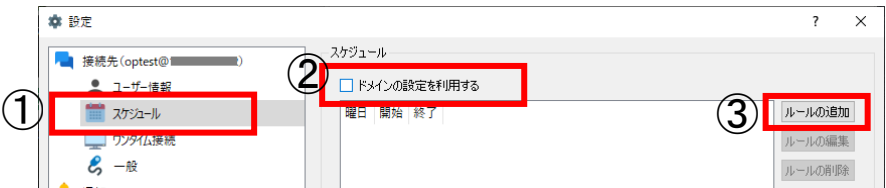


氏名	ISL Pronto やクライアントとのチャット欄に表示する名前です。
Email	<p>設定すると、ISL Pronto やクライアントのチャット画面からオペレーター宛にメールを送るためのリンクが表示出来るようになります。</p> <p>※アドレスを設定した時にメール作成リンクを表示しないようにするには ISL Conference Proxy に設定を変更する必要があります。</p> <div>  <p>リンクを表示する設定が有効で、メールアドレスが登録されている場合</p> <p>メールアドレスが登録されていない、またはリンクを表示しない設定の場合</p> </div>
画像リンク	クライアントとのチャット画面を表示する際に、オペレーターが対応するチャット画面内に表示するアイコン画像の格納先 URL を指定します。

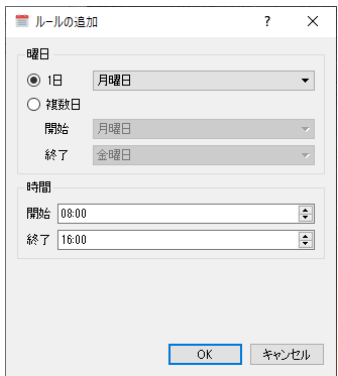
### 7.3 スケジュール

ISL Pronto を利用する予定が決められている場合、スケジュールを設定しておくで設定された日時以外は、ステータスが自動的に「不在」に変わります。

- ① 設定画面から「スケジュール」を選択します。
- ② 「ドメインの設定を利用する」のチェックを外します。
- ③ [ルールを追加]を選択します。



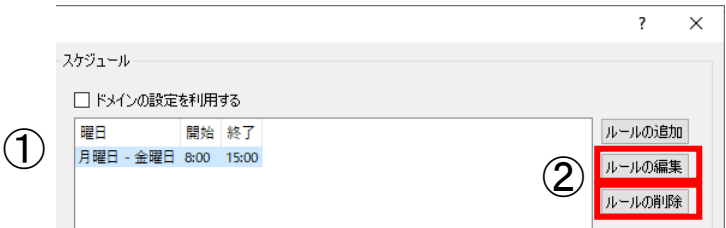
「ルールを追加」ダイアログから曜日や時間を設定して、ISL Pronto の利用予定を登録します。



曜日	ISL Pronto を利用する曜日を 1 日単位、または開始～終了曜日を範囲指定します。
時間（開始・終了）	ISL Pronto の利用時間を指定します。

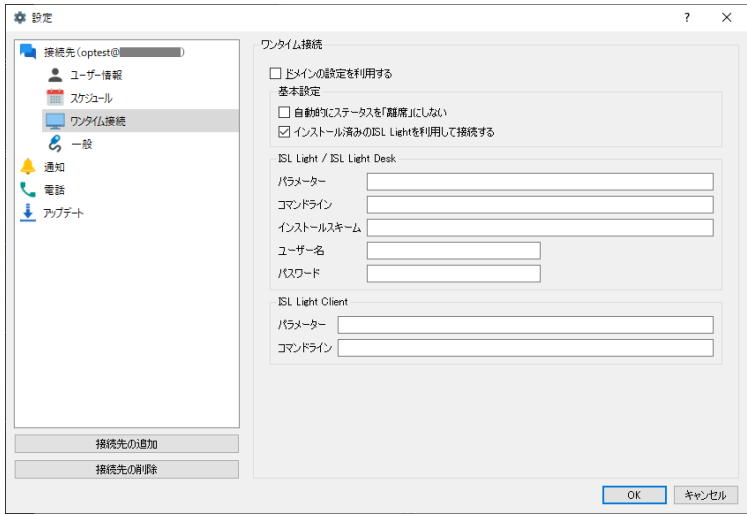
登録済のスケジュールを変更・または削除する場合は以下の手順で行います。

- ① 一覧から対象のスケジュールを選択します。
- ② [ルールの編集]または[ルールの削除]を選択します。



7.4 ワンタイム接続

ISL Pronto 上の「ワンタイム接続」を選択すると ISL Light が起動し、チャット相手の画面の端末に接続することが出来ます。ここでは、ISL Light を起動する際の情報を規定値以外のものに変更します。(ワンタイム接続のご利用方法については「5.75.7 ワンタイム接続」をご参照ください)

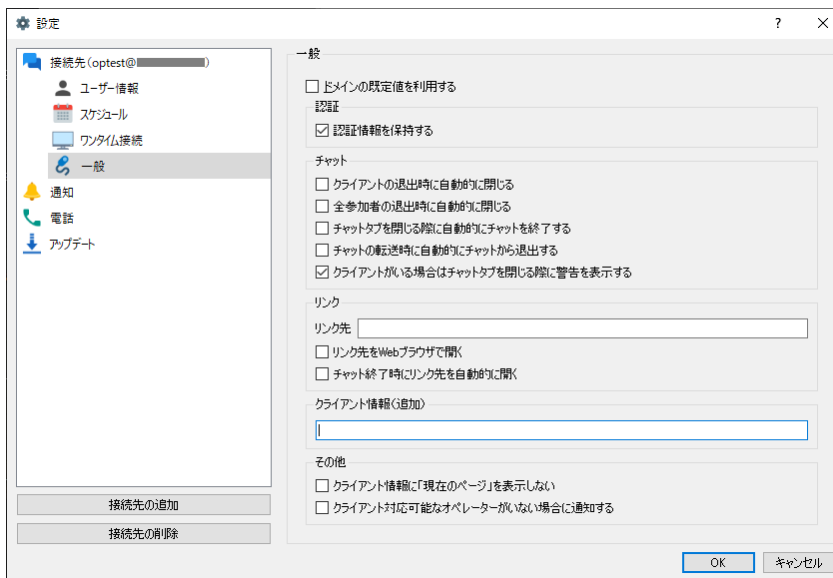


■ 基本設定

自動的にステータスを「離席」にしない	オペレーターが ISL Light を起動した時にステータスを「離席」に変更しないようにします。
インストール済みの ISL Light を利用して接続する	オペレーターの端末にインストールされている ISL Light を用いてリモート接続を行います。この設定を無効にすると、毎回 ISL Light をダウンロードして使用します。

## 7.5 一般

ISL Pronto の基本的な設定はこの画面から行います。



### ■ 認証


認証情報を保持する	ISL Pronto への接続先及びログイン情報を保持します。チェックを外すと、ISL Pronto 終了時に毎回認証情報が削除され、次回起動時にログインを求められます。
-----------	---

### ■ チャット

クライアントの退出時に自動的に閉じる	クライアントが[チャットを終了]を選択してチャットから退出すると同時に、対応したオペレーターの ISL Pronto のチャットタブも自動的に閉じます。
全参加者の退出時に自動的に閉じる	チャットに参加している全てのユーザーがチャットから退出すると、対応したオペレーターの ISL Pronto のチャットタブも自動的に閉じます。
チャットタブを閉じる時に自動的にチャットを終了する	通常、オペレーターが ISL Pronto のチャットタブを閉じると、ISL Pronto 左下「クライアント」欄に、クライアントからの接続リクエストが待機中となって表示されます。この設定を有効にすると、クライアントからの接続リクエストは待機中とならずに、チャットが終了します。
チャットの転送時に自動的にチャットから退出する	チャットを他のオペレーター・グループに転送すると同時に、チャットタブを自動的に閉じます。

クライアントがいる場合はチャットタブを閉じる際に警告を表示する	クライアントがチャット進行中の状態で、ISL Pronto のチャットタブを閉じると警告メッセージが表示されます。
---------------------------------	---

#### ■ リンク

リンク先	<p>ツールバーに「リンク」アイコンを表示します。クリックすると、あらかじめ設定された URL を表示します。 ※使用するブラウザは下記の設定に依存します。</p> 
リンク先を Web ブラウザで開く	あらかじめ設定された URL を表示する際に、規定の WEB ブラウザで表示します。無効にすると ISL Pronto 専用ブラウザで表示します。
チャット終了時にリンク先を自動で開く	オペレーターがクライアントとのチャットを終了した際に指定した URL を自動的に開きます。

#### ■ クライアント情報 (追加)

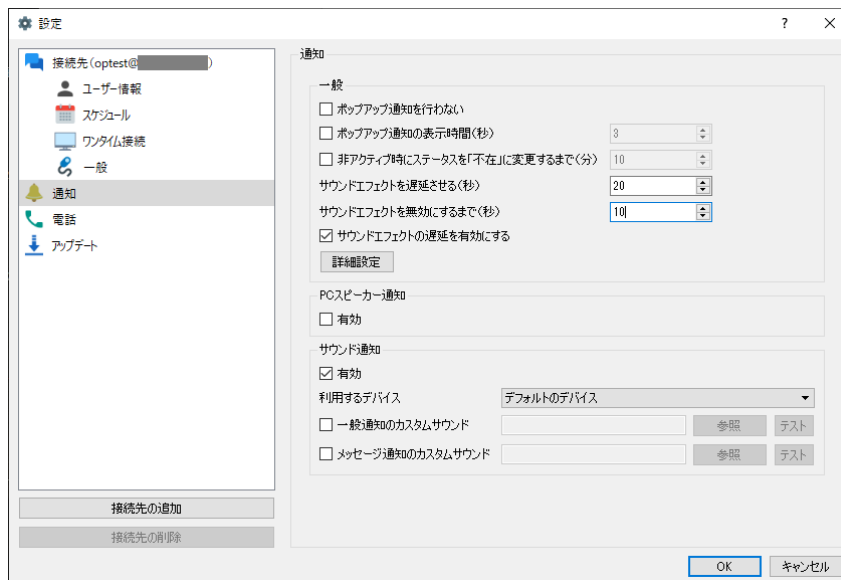
クライアント情報	クライアントがチャットリクエストを送信する時にカスタマイズで追加した項目が表示されます。ISL Conference Proxy の設定が表示される為、ここでは変更を行いません。
----------	---

#### ■ その他

クライアント情報に「現在のページ」を表示しない	ISL Pronto 左下の「クライアント情報」欄に「現在のページ」が表示されなくなります。
クライアント対応可能なオペレーターが不在の場合に通知する	クライアントがフィルターを指定してチャットリクエストを送ってきた際に対応可能なオペレーターが不在の場合に通知が表示されます。

## 7.6 通知

メッセージや ISL Pronto からのお知らせを受信する時の動作に関する設定を行います。



### ■ 一般

ポップアップ通知を行わない	ポップアップによる通知メッセージが表示されなくなります。
ポップアップ通知の表示時間(秒)	通知メッセージを自動的に閉じるまでの時間を指定することが出来ます。
非アクティブ時にステータスを「不在」に変更するまで(分)	端末の操作を行わずに、設定した時間(分)が経過すると、ステータスが自動的に「不在」となります。
サウンドエフェクトを遅延させる(秒)	メッセージを受信してから音を鳴らすまでにどれくらい遅延させるかを設定します。 ※1
サウンドエフェクトを無効にするまで(秒)	メッセージを受信した際の音を止めるまでの時間を設定します。 ※2
サウンドエフェクトの遅延を有効にする	ISL Conference Proxy にある同様の設定値を反映させる場合に設定します。有効にしない場合は ISL Pronto 内の設定が適用されます。

「サウンドエフェクトの遅延を有効にする」が有効の場合、ISL Conference Proxy 上の同一項目の設定値が適用される場合があります。詳細は ISL Conference Proxy マニュアルをご確認ください。

#### 【適用ルール】

※1 : ISL Conference Proxy ・ ISL Pronto の設定内で**一番小さい値**が適用されます。

※2 : ISL Conference Proxy ・ ISL Pronto の設定内で**一番大きな値**が適用されます。



## ■ 詳細設定 WIN

以下の状態の時はステータスを「不在」にする

スクリーンセーバーが起動している状態	端末上でスクリーンセーバーが起動している時にステータスを「不在」に切り替えます。
デスクトップ画面がロックされている状態	端末がロックされている時にステータスを「不在」に切り替えます。
リモートセッションが切断されている状態	リモートデスクトップで接続中のセッションを切断した時にステータスを「不在」に切り替えます。 「不在」に切り替えたくない場合は、「デスクトップ画面がロックされている状態」もチェックを外す必要があります。

以下の状態の時はステータスを「不在」にしない

全画面表示でアプリケーションが作動している状態	ビデオプレーヤーで動画を見るなど、オペレーターがフルスクリーンアプリケーションを起動している場合、ステータスを「不在」に変更しないようにします。
-------------------------	--

※「デスクトップ画面がロックされている状態」「全画面表示でアプリケーションが作動している状態」は初期設定から設定を変更できません。

## ■ PC スピーカー通知

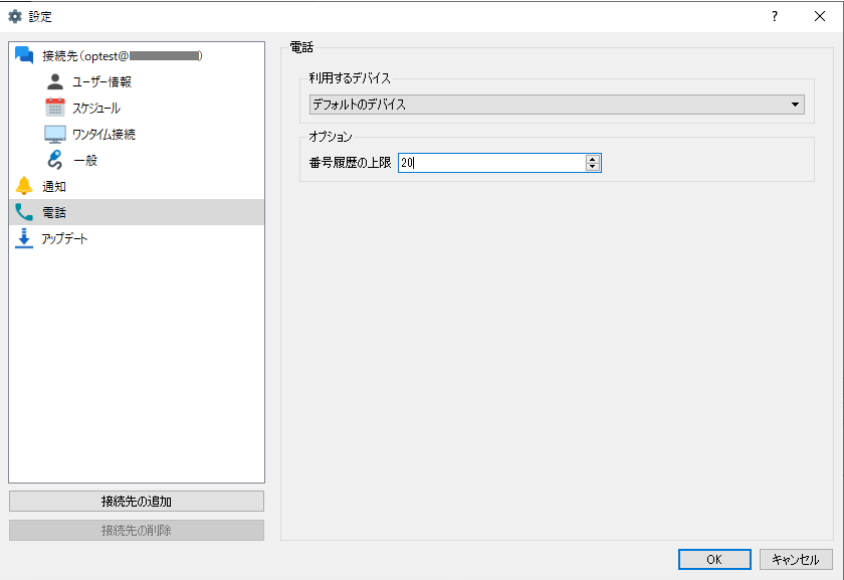
有効	メッセージを受信した時に PC のスピーカーから通知音を再生します。
----	------------------------------------

## ■ サウンド通知

有効	通知音を鳴らすデバイスを指定する場合に有効にします。
利用するデバイス	通知音を再生するデバイスを指定します。
一般通知のカスタムサウンド	チャット受信以外の一般通知を受信した時の通知音を指定することができます。
メッセージ通知のカスタムサウンド	チャットを受信した時の通知音を指定することができます。

7.7 電話 WIN

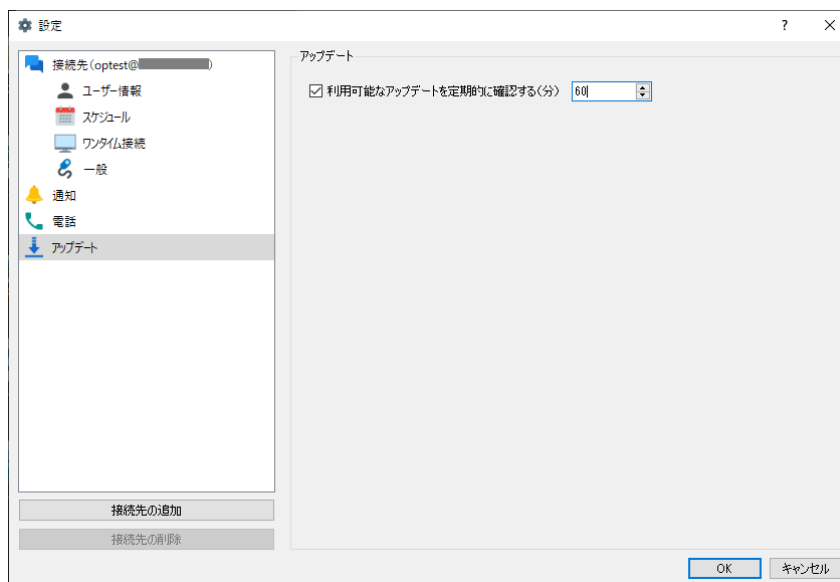
ISL Pronto の電話発信連携に関する設定を行います。



利用するデバイス	電話発信時に使用する既定のアプリケーションを ISL Pronto でも利用します。
番号履歴の上限	過去に電話発信した番号の件数を制限します。電話発信ダイアログにはこの上限までの電話番号履歴から選択が可能です。

## 7.8 アップデート確認

ISL Pronto の更新プログラム確認に関する設定を行います。



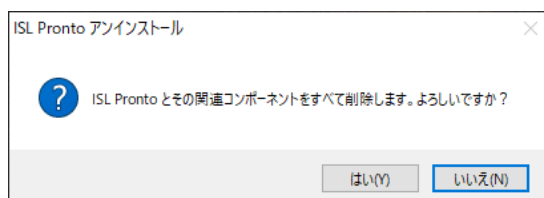
利用可能なアップデートを定期的に確認する(分)	ISL Pronto の更新プログラムの有無を確認する間隔を設定します。
-------------------------	--------------------------------------

## 8 アンインストール

ISL Pronto のアンインストールの手順をご説明いたします。

### ■ Windows の場合

1. Windows の [コントロールパネル] - [プログラムと機能] から、ISL Pronto のアンインストールを行います。
2. 確認メッセージが表示されます。「はい」を選択するとアンインストールを開始します。



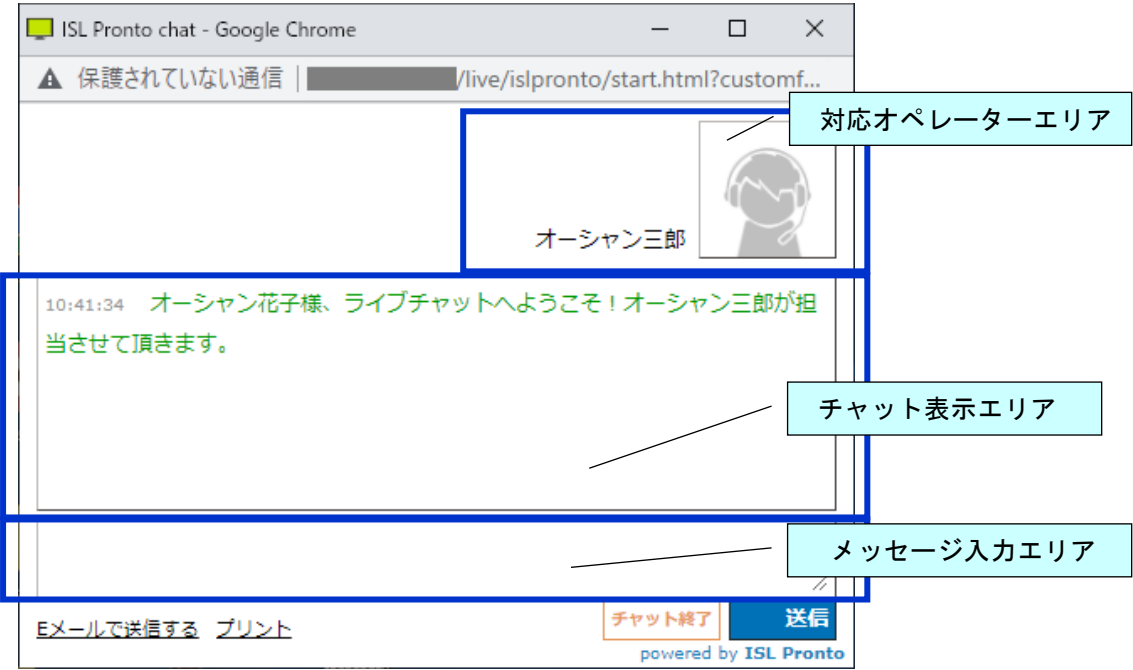
### ■ macOS の場合

1. [メニューバー] - [移動] - [アプリケーション] に移動します。
2. ISL Pronto のアプリケーションをゴミ箱に移動します。

9 チャット画面（クライアント用）

専用の URL をクリックすることで、クライアント用のチャット画面を起動しオペレーターとのメッセージのやり取りが可能になります。現在ご利用中の WEB サイトに URL を埋め込んでいただくことで、WEB サイトに訪問した方からの質問に答えるツールとしてご活用いただけます。※URL の埋め込みについては「ISL Conference Proxy 管理者ページ操作マニュアル」をご参照ください。

◆ チャット画面：



Eメールで送信する	チャット内容をメールアドレス宛に送ります。
プリント	チャット内容を印刷します。印刷プレビュー画面が表示されるので、確認し印刷することが出来ます。
チャット終了	オペレーターとのチャットを終了します。チャット画面が閉じます。
送信	入力したメッセージをオペレーターに送信します。

ご不明点や不具合などがございましたら、下記 ISL Online FAQ ページをご参照ください。

<https://www.islonline.jp/help/index.html>

ISL Online 製品に関するお問い合わせはメールのみになります。

電話でのお問い合わせは受け付けておりませんのでご了承ください。

製品の詳しい情報については、以下の ISL Online ウェブページをご参照ください。

<https://www.islonline.jp/>

ISL Online 開発元

XLAB d.o.o.

URL: <http://www.xlab.si/>



ISL Online 国内総販売代理店

株式会社オーシャンブリッジ

URL: <http://www.oceanbridge.jp/>

